平成 27 年 8 月 10 日

消防防災分野において有効に活用できると認められる

「消防防災製品等」の推奨

消防防災製品等推奨品

（一財）日本消防設備安全センター

一般財団法人 日本消防設備安全センターでは、平成 27 年 7 月 30 日付けで、一定以上の地震を感知した時おもり玉の落下によりブレーカーを自動的に遮断し、地震時に発生する通電火災を防止する感震ブレーカー等（簡易タイプ）を次のとおり推奨しました。

システム・機器名	感震ブレーカー等（簡易タイプ）
システム・機器型式記号	スイッチ断ボールⅢ A001J
申請企業名	株式会社エヌ・アイ・ピー
推奨番号	推防災第　31号
推奨年月日	平成27年7月30日
推奨の有効期限	平成30年3月31日

スイッチ断ボールⅢ

本製品「感震ブレーカー等(簡易タイプ)」は、一定以上の地震を感知した時おもり玉の落下によりブレーカーを自動的に遮断し、地震時に発生する通電火災を防止するもので、次に掲げる特長、構造・機能を有するものである。

１　特長

(1) 既存の分電盤に合わせて調整し取り付けできる。
(2) 接着固定で簡単に取り付けできる。
(3) 震度５強相当の揺れに作動する。
(4) おもり玉の落下を利用し電源を遮断する。
(5) 電池を使わない構造である。

２　構造・機能

(1) 「感震ブレーカー等の性能評価ガイドライン」に基づく震度５強相当の簡易試験の揺れに対応している。
(2) 本体、おもり玉（約45ｇ）、震度調節用リング（小、大）及び漏電ブレーカーのスイッチノブの形状に合わせたキャップ（５種類）により構成されている。
(3) 分電盤への取付けは、本体裏側の発泡体両面テープにより貼り付ける。
(4) 本体を取付けできない分電盤形状の場合は、本体のハンガー部を切り分けて貼り付けることができる。
(5) 本体のおもり玉置き台は、震度５強相当の揺れにおもり玉が落下するようにできている。
(6) 震度調節用リング（小）を使用すると震度６強以上及び震度調節用リング（大）を使用すると震度７以上でおもり玉が落下するようにできている。
(7) 本体のＱＲコードからモバイルにより取扱説明書を閲覧したり、リコールや震災時には安全情報を伝えることができる。

付　帯　事　項

１　60A 以下の家庭用主電源ブレーカーまたは漏電ブレーカーに取り付けるものであること。
２　分電盤に設置可能なスペースが確保されていること。
３　利用者が自ら設置するため、設置の仕方等による所要性能の発揮の安定性にばらつきが生じる恐れがあること。
４　地震以外の生活振動等での誤作動の発生等について注意すること。

本推奨製品に関するお問い合わせ先
・一般財団法人日本消防設備安全センター
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館７階
TEL 03-3501-7910／FAX 03-3509-1194
・株式会社エヌ・アイ・ピー
〒114-0015　東京都北区中里1-20-1　塚本ビル１Ｆ
TEL 03-3823-6220　FAX 03-5834-8392
URL http://www.bbk-nip.jp